

平成 29 年 8 月 2 日

日本植物病理学会九州部会
会員各位

部会長 吉松 英明

平成 29 年度日本植物病理学会九州部会のご案内

— 第 68 回講演会および第 41 回シンポジウム —

会員の皆様におかれましてはご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、平成 29 年度日本植物病理学会九州部会第 68 回講演会を第 94 回九州病害虫研究会（九病虫）との共催により下記の通り沖縄県で開催いたします。本年度は一般講演に加えて、昨年度の地域貢献賞および地域奨励賞受賞者講演、シンポジウムの開催を予定しています。なお、一般講演において学生優秀発表者賞を設け、特に優秀な学生発表者を表彰いたします。大学の先生方におかれましては、ご指導の程よろしくお願いいたします。

第 41 回シンポジウムでは、開催県の特産作物であるマンゴーをテーマに、澤岬哲也氏に主要病害の発生生態と防除対策についてご講演いただきます。また、昨年度ウイルスをテーマに学位を取得されました八坂亮佑氏及び野見山孝司氏に、研究成果をご紹介いただきます。万障繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日程

平成 29 年 11 月 8 日（水） 講演会（九病虫第 94 回研究発表会秋季大会）

9:00～11:00 一般講演（予定）

11:00～12:00 平成 28 年度地域貢献賞、地域奨励賞受賞者講演

地域貢献賞「イネもみ枯細菌病を中心とした水稻病害の発生生態の解明及び防除法の開発」

元 福岡県農業総合試験場長

前 九州病害虫防除推進協議会常務理事

吉村 大三郎 氏

地域奨励賞「温暖多雨地帯で問題となった果樹病害に対する防除技術改善」

佐賀県果樹試験場 野口 真弓 氏

13:30～16:30 一般講演（予定）

16:30～17:30 総会（地域貢献賞、地域奨励賞、学生優秀発表者賞授賞式）

19:00～21:00 懇親会（沖縄県那覇市内にて開催）

平成 29 年 11 月 9 日 (木) 第 41 回シンポジウム

9:00～ 9:50 「マンゴー病害（炭疽病および軸腐病）の発生生態と防除に関する研究」

沖縄県農業研究センター名護支所 澤岬 哲也 氏

9:50～10:40 「アブラナ科ウイルスの時間尺度と拡散経路に関する研究」

佐賀大学農学部 八坂 亮祐 氏
(日本学術振興会特別研究員)

10:40～11:30 「レタスビッグベイン病に関与する媒介菌および
2 種病原ウイルスの病理学的特性に関する研究」

農研機構・西日本農業研究センター 野見山 孝司 氏

2. 会 場

沖縄県立博物館・美術館

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1 Tel: 098-941-8200

*会場ホームページ

(<http://www.museums.pref.okinawa.jp/index.jsp>)

公共交通機関でのアクセス：

ゆいレール おもろまち駅下車 徒歩 10 分

路線バス おもろまち駅前下車（琉球バス、沖縄バス、那覇交通）



3. 参加費

*今年度は、参加費は徴収いたしません。

- ・ただし、参加は日本植物病理学会または九州病害虫研究会の個人会員および法人会員とさせていただきます。
- ・平成29年9月30日時点で本年度会費未納の方は非会員扱いとなりますので、参加を希望される方は、期日内の納入をお願いいたします。
- ・事前の参加申し込みは不要です。

4. 懇親会

本年度の地域貢献賞、地域奨励賞および学生優秀発表者賞受賞者のお祝いを兼ねておりますので、奮ってご参加いただくようお願いいたします。

- ・会費：5,000 円（当日、懇親会受付にてお支払いください。）
- ・参加申込み期限：10月20日（金）までに、電子メールで所属、氏名をご連絡ください。
- ・申込み先：日本植物病理学会九州部会事務局

庶務幹事 山崎 修一（E-mail：yamasaki-shuichi@pref.oita.lg.jp）

参加希望をメールで送信時、表題を「懇親会申込み（氏名）」として下さい。受取りの連絡はメールにて1～3日後に送付します。届かない場合は正しく受け付けられていない可能性がありますので再送付してください。

5. 講演申込みと期限

- ・講演要旨の送付をもちまして、講演申込みとさせていただきます。
- ・日本植物病理学会に所属する学生（学部生または大学院生）が筆頭発表者の場合、その旨申込メールに記載して下さい。学生優秀発表者賞授賞候補者となります。
- ・講演申込み期限：平成29年9月22日（金）17時必着
- ・申込み先：日本植物病理学会九州部会事務局

庶務幹事 山崎 修一（E-mail：yamasaki-shuichi@pref.oita.lg.jp）

講演要旨をメールで送信時、表題を「講演申込み（発表者氏名）」、そして、要旨ファイル名を「発表者氏名.doc」として下さい。受取りの連絡はメールにて1～3日後に送付します。届かない場合は正しく受け付けられていない可能性がありますので再送付してください。

6. 講演要旨作成要領

植物病理学会本大会の作成要領（Microsoft Word 使用に限る）で作成して下さい。
講演要旨様式は、日本植物病理学会ホームページ（研究集会(2017)―九州部会
(<http://www.ppsj.org/meeting.html>)) からダウンロードして下さい。

<ページ設定>

- ―用紙サイズ：A4 用紙，縦方向
- ―余白：上 15mm，下 30mm，左 25mm，右 25mm
- ―文字数と行数：文字数 50，字送り 9pt，行数 51，行送り 14pt

<配置> 両端揃え（所属略称のみ右端揃え）

<フォント>

- ―サイズ：すべて 9pt
- ―日本語用フォント：MS 明朝（和文題目のみ 太字で MS ゴシック）
- ―英数字用フォント：Times New Roman，すべて半角
- ―句読点：「，（全角コンマ）」「.（全角ピリオド）」
- ―イタリック指定：題目・本文中とも学名等はすべてイタリック表記。

<書式>

- ―和文講演者氏名：講演者が複数の場合は中点で区切り，発表者名の前に○印を付ける。所属が異なる場合は，「¹」「²」（上付き）で区別する。
- ―英文講演者氏名と英文題目：氏名は family name, first name initial, middle name initial の順に書き，first name initial, middle name initial の間にはスペースを空けない。タイトルとの間は，コロン（:）で区切る。
- ―本文は、9 行以内で記載する。
- ―所属略称：括弧「（）」に入れ，行スタイルを「右揃え」に変更。中点で区切り，必要があれば¹，²（上付き）の 印を付ける。

7. 講演方法

・講演時間

1 題 15 分（講演 12 分、質疑 3 分）を予定しています（講演の申込状況によって変更する場合があります）。

<ファイルの受付>

Microsoft PowerPoint (Windows)2000 以上を用いた液晶プロジェクターによる講演のみを受け付けます。アニメーション効果の使用は控えてください。

パソコンへのインストールは CD - R のみです。USB メモリは使用できません。
(発表データを CD-R に記録後、データが PC に読み込めることを必ず確認下さい)

<インストールの方法>

発表当日の午前・午後の開始 20 分前までに発表者ご自身でインストールして動作をご確認ください。

8. 講演要旨を訂正した場合の手続き

講演要旨を訂正した場合は、九州部会閉会后 1 週間以内に日本植物病理学会九州部会事務局庶務幹事山崎 修一 (E-mail : yamasaki-shuichi@pref.oita.lg.jp) まで訂正原稿をメールで送付してください。

9. 部会およびシンポジウムの講演要旨集

要旨集の販売は行なわず、下記サイトに掲載予定です。

- ・部会講演要旨集

九病虫ホームページ (TOP PAGE-What's New!) (10 月中旬掲載予定)

(<http://9byochu.sakura.ne.jp/main.html>)

- ・平成 28 年度地域貢献賞、地域奨励賞受賞講演およびシンポジウム要旨集

植物病理学会ホームページ (研究集会 (2017) —九州部会) (10 月下旬掲載予定)

(<http://www.ppsj.org/meeting.html>)

各自で要旨集をダウンロード・印刷して会場に持参下さい。